

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年12月18日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化材受入ポンプの運転確認時において、軸封水部より微量の固化材(危険物第4類第2石油類)の漏えい(総量約0.5ミリリットル程度)が認められたため、当該軸封水部を交換。漏えいした固化材は軸封水部の下部に設置してある受け皿に滴下しており、周囲への飛散はない。 なお、現在当該ポンプは運転を停止し、軸封水部からの漏えいについても停止を確認した。	GⅢ	12月15日
2	その他	一次水処理設備硫酸貯槽出口弁において、弁を開操作した際に軸封部に漏えい(約10cc)が認められたため、当該弁を全閉したところ、軸封部からの漏えいは停止した。当該弁を点検・修理。 なお、漏えいした場所は堰構造となっており、外部への漏えいがないことを確認した。 また、漏えいした硫酸については希釈及び中和処理し回収済み。	GⅢ	12月14日